

いたみ雅治

県政報告

2026.3 発行

編集・発行/いたみ雅治事務所
〒411-0035 三島市大宮町3-14-15
Tel & Fax: 055-975-7896
https://m-itami.com/

ふるさと三島市を
もっと元気にするために
活動しています!



4市町で公共施設が使える! 移動も便利に。

三島市・裾野市・長泉町・清水町が連携し、図書館や体育館などを広域で利用しやすくする取組が始まります。生活圈を一体で整え、暮らしの便利を高めます。

※県の重点事業として正式認定(富士山南東スマートフロンティア)

公共施設を4市町で相互利用

図書館や体育館などを相互利用。スマホで検索・予約・決済まで完結。

地域交通DX

AI オンデマンド交通などを活用し、「行きたい場所に、必要なときに行ける」環境へ。

令和8年度から実証開始(3年間)

高齢者も学生も、子育て世代も。暮らしやすさを広域で高める取組です。

(*) 予約に合わせて、AIが最適なルートで配車する乗り合い送迎車

この挑戦を、
形にします。



東部4市町でつなぐ先進モデル

~公共施設の利用から移動までをワンストップで完結する環境整備~



効果



- 【利用】公共施設の広域的・効率的な活用
- 【移動】市町境を越えた移動の実現
- 【交流】交流・関係人口の拡大
- 【生活】日常生活の利便性向上

ウェルビーイングの向上

R8実施内容

- ① 構想設計 → 4市町合同のワークショップを開催し、移動需要の整理
- ② 実証運行 → 長泉町「SPICE BOX」の知見を活かした実証運行
- ③ 施設調査 → 施設利用ニーズの整理・アプリ地図上に情報掲載

公共施設需要調査

広域予約システム試行導入

実装・制度展開に向けた調整

構想設計&実証運行

実証運行(エリア拡大)

R8年度

R9年度

R10年度

令和8年度 静岡県予算

令和8年度の静岡県当初予算は**1兆4,141億円(前年比+3.0%)**。さらに2月補正351億円を合わせ、産業・防災・教育などへの投資を切れ目なく進める「**14か月予算**」として編成されています。



今回の予算のコンセプトは

「未来を育む両利き予算」。

借金を減らす財政健全化と、

未来への投資を同時に進めていきます。

ラジオでも県予算を解説しています

FM ボイスキュー「県とあなたの懸け橋」で

令和8年度予算のポイントを解説しました。

紙面では伝えきれない部分もお話しています。

ぜひ音声でもお聞かせください。



3つの柱

1 未来を創る力

地域経済

- 地域未来基金120億円創設
- 企業誘致・スタートアップ支援
- 公共事業90億円増(インフラ整備・防災強化)
 - ▶ 働く場所を守り、地域経済を強くする

2 豊かな暮らし

子育て・教育

- 不登校支援体制の強化
- 高校トイレ洋式化を前倒し
- 学校空調更新
- 医療的ケア児が通院する際の交通費等の支援
 - ▶ 子どもと家庭を支える

3 県民の安心

医療・防災

- 地域医療体制の再構築
- 特定健診の受診率向上(成果連動型事業)
- 南海トラフ巨大地震対策
- 住宅の耐震・減災化
 - ▶ 命と暮らしを守る

来年度は休止案でした。「**今の子どもに我慢をさせるべきではない**」と強く主張。結果、前倒し実施が決まりました。



大場川・御殿川樋門 フラップゲート化へ

三島市中島・梅名地区などで、**河川樋門の無動力フラップゲート化**が進みます。

近年の豪雨を受け、現地確認と県への要望を重ねてきました。

県に働きかけ、**事業化へつなげました。**

その結果、**停電時でも自動で閉鎖する無動力フラップゲートへの更新**が実現します。

- 増水時に自動閉鎖
- 停電時も作動
- 逆流を防止
- 内水氾濫リスク低減

「確実に動く防災」へ。

命と暮らしを守る整備を、これからも前に進めます。



樋門・樋管の無動力化(御殿川の事例)